

谷塚駅西口地区

平成27年 6月15日
第 9 号

まちづくりニュース

発行：谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会
会長 並木 孝

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会

平成27年度 第1回及び第2回全体会議を開催！！

平成27年5月9日(土)午後1時30分から谷塚文化センターで、谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会平成27年度第1回及び第2回全体会議を開催し、「平成26年度事業報告及び収支決算報告」、「平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)」、及び「役員及び監事(案)」について慎重な審議をいただき、全て承認をいただきました。

また、中村 卓副市長をお招きし、これまでの協議会活動に対し、感謝と激励のお言葉をいただきました。

総会である第1回全体会議に引き続き、第2回全体会議を開催し、平成26年度のまちづくりの進捗状況や平成27年度のまちづくりの進め方について報告を受けるとともに、平成27年度の検討スケジュールを確認しました。



～第1回全体会議概要～

並木 孝 会長挨拶

みなさんこんにちは、協議会会長の並木孝でございます。

本権利者協議会につきましては、昨年度をまちづくり元年といたしまして、会員の皆様とまちづくり検討区域の整備の考え方につきまして、議論を重ねてさせてまいりました。

本年度につきましては、当地区のまちづくり目標である『安全・安心で快適なにぎわいあふれる南の玄関口』を目指し、昨年に引き続き、「まちづくり案」の作成を進めていきたいと考えておりますので、今後も会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



平成26年度事業報告

全体会議（開催回数：4回）

第1回全体会議 (H26. 5.25)	<ul style="list-style-type: none"> ●平成25年度の事業報告及び決算について ●平成26年度事業計画及び予算について ●役員及び監事について
第2回全体会議 (H26. 9.28)	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりの進め方と地区の現状・課題の整理 ●まちづくりの手法について
第3回全体会議 (H26.11.30)	<ul style="list-style-type: none"> ●先進事例地視察の報告について ●まちの将来像とまちづくりの方向性について
第4回全体会議 (H27. 2. 7)	<ul style="list-style-type: none"> ●ブロック別将来像とまちづくりの方向性について ●地区の整備手法 ～まちづくりの区域について～

役員会（開催回数：7回）

- 全体会議の内容について
- まちづくりニュースについて
- まちづくり活動の企画・運営等について

広報活動・その他の活動（発行回数：6回）

- 全体会議で議論した内容や事例地視察の内容について、まちづくりニュースを作成し、関係権利者の方々に送付させていただきました。

事例地視察（平成26年10月30日）

- 沿道整備土地区画整理事業の事例
【栃木県宇都宮市】
「雀宮駅西口沿道整備土地区画整理事業」
「雀宮駅西口広場整備事業」
- 駅周辺の土地区画整理事業の事例
【埼玉県さいたま市】
「岩槻駅西口土地区画整理事業」



雀宮駅西口広場整備事業



岩槻駅西口土地区画整理事業

平成26年度決算報告

(1) 収入の部

科 目	26年度決算額	内 容
まちづくり助成金	50,000	草加市地区まちづくり協議会助成金
その他	1	預金利息
収入合計	50,001	

(2) 支出の部

科 目	26年度決算額	内 容
学習活動費	11,600	視察に係る高速料金、会場費など
広報活動費	27,784	まちづくりニュース用紙購入、郵便費用など
組織運営事務費	10,617	文房具購入、コピー費用など
合計	50,001	

(3) 収入－支出 50,001－50,001＝0

平成27年度事業計画

1. まちづくりの検討等

権利者協議会としての『まちづくり案』の策定を目指して、当地区におけるまちの将来像と、それを実現化するための事業手法について検討を重ねてまいります。

2. 先進事例地視察の開催

直接住民や行政などの関係者から意見等を伺い、まちづくりの知見を広げるため、先進地視察を開催し、当地区における最も適した整備手法を検討してまいります。
平成27年度は、「地区計画」の参考となる先進事例地の視察を予定しております。

3. まちづくりのニュースの発行

まちづくりの検討経過や事例地視察のご案内など、谷塚駅西口地区のまちづくりに関する取り組み状況を掲載し、関係権利者の皆様にお知らせしてまいりますので是非、ご覧いただきますようお願いいたします。



4. 役員会の開催

まちづくりに向けた検討項目を始め、全体会議の内容、先進事例地視察の内容などを検討し、円滑な協議会の運営のために役員会を開催してまいります。

平成27年度収支予算

【収入】	まちづくり助成金	50,000円	（草加市地区まちづくり協議会助成金）
【支出】	学習活動費	15,000円	（視察に係る有料道路使用料、会場費等）
	広報活動費	25,000円	（用紙の購入、郵便料等）
	組織運営事務費	10,000円	（事務用品の購入、コピー費用等）

役員を選任について

次の通り役員を選出し、承認されました。

昨年に引き続き、役員、力を合わせ、「安全・安心で快適なにぎわいあふれる南の玄関口」を目指し、まちづくりに取り組んでまいります。

【役 員】

会 長	並 木	孝
副 会 長	若 旅	敏 夫
事務局員	吉 江	敏
会 計	高 橋	潔

【会計監査】

監 事	並 木	福 男
監 事	並 木	久美子

来賓 草加市副市長祝辞

皆様、こんにちは。ただいまご紹介いただきました副市長の中村でございます。谷塚駅西口地区のまちづくりにおいて、日頃からご尽力いただいております並木会長を初め、役員の皆様、そして本日ご出席されております皆様方におきまして、草加市を代表いたしまして改めて心から感謝申し上げます。谷塚駅の周辺につきましても様々な動きがあり、谷塚松原線の開通をはじめ、北側の県道草加・三郷線においては、県の方で用地取得を進めており、用地取得を早急に終わらせて工事に入ることによって、三郷から川口をつなぐ幹線道路が開通するということになります。そして、来年度の開設に向けて準備を進めておりますが、ふれあいの里から谷塚駅、そして草加市立病院をつなぐ新規バス路線でございますが、市から民間バス事業者に補助金を出しながら路線を開設していただくこととしております。また、足立区の花畑団地再生事業といたしまして、文教大学の湘南キャンパスを花畑地区に移すという動きがあります。こちらに関しては、何年に移すということは明確ではございませんが、正式に大学側の方から話がございました。谷塚駅から徒歩12・3分のところに大学ができるということで谷塚地区においてもこれから様変わりをしていくのではないかと考えております。谷塚駅周辺は、東京都からの南の玄関口ということもあり、拠点地域となります。現在、国は地方創生ということで、積極的にまちづくりを進めて行くこととしており、少子高齢化社会、人口減少社会ということで様々な問題がございますが、草加市の南の玄関口である谷塚においては、人口減少社会を吹き飛ばすような大きな可能性を持っているまちだと思っております。私は若いころ草加駅東口の再開発事業を18年間携わっておりました。地元の地権者方々は非常に熱心でございまして、最初はなかなか市の方と折り合いがつかず交渉が難航いたしましたが、地元組織を作っていただいた後は非常に活発に活動を展開していただきまして、この再開発事業は比較的早く完了した方ですが、それでも地元の皆様には、大変ご苦労いただきました。事業の実施に当たり、地域の皆様には多くのご苦労をお掛けいたしました。とにかく苦労される期間をどうやって短縮するか、また、チャンスをつかみ早く捕まえるのかということが大きなテーマかと考えております。それは、地元の皆様にとっても草加市にとっても共通の課題でございます。やるからには皆様方と草加市とが連携しながら、知恵と力を合わせながらとにかく一刻も早くこの事業を仕上げて谷塚駅西口のまちを草加市の南の玄関口にふさわしいまちに作り上げていくということを皆様としっかりと結束して進めてまいりたいと思っておりますので今後とも皆様方のご協力とご尽力を賜りますよう改めてお願いを申しまして、私の方からのご挨拶とさせていただきます。



～第2回全体会議概要報告～

第2回全体会議では、草加市から「平成26年度のまちづくりの進捗」として、協議会の中で議論した事項や、「平成27年度の活動目標と検討スケジュール」について報告を受けました。

地区の現状、課題について

- ・土地・建物利用状況としては、主に住宅地として利用されているが、駐車場利用も散在している。建物は個人住宅が最も多いが、鉄道沿い、小学校通り沿いには商業用途の建物が多い。
- ・地区の北側に幹線避難路（草加三郷線（県道川口草加線））がある。
- ・避難場所は、谷塚小学校、谷塚文化センター、市民交流活動センターの3カ所がある。
- ・道路に隣接してブロック塀が地区全域に多く、地震時に倒壊の危険性がある。
- ・道路の状況として 狭い幅員の道路が多い。また、道路は湾曲し、見通しがききづらい。
- ・谷塚西口児童公園は、狭い路地の奥にあるため、利用されていない。また、管理が行き届いていない。
- ・谷塚駅西口では、駅前広場や谷塚西口停車場線が整備されておらず、地区内及び周辺を運行するバス路線はない。
- ・商店街はあるがやや閑散としている。

課題解決に向けたまちづくりの方向性について

安心・安全	<ul style="list-style-type: none">・道路は幅員を最低4mとし、なるべく直線とする。また、夜間明るく車椅子・杖を使用する方々が利用しやすい道路づくりとする。・谷塚西口寿町線と小学校通りをつなぐ道をまっすぐにしてほしい。・避難場所を明確にしてほしい。
快適	<ul style="list-style-type: none">・駅前広場をきれいに整備し、街路樹が多い環境が欲しい・電柱の地中化をしてもらいたい。・公共エリアにベンチ等を用意し、近場の人々と会話ができる場が欲しい。
にぎわい	<ul style="list-style-type: none">・商業についても検討する。
その他	<ul style="list-style-type: none">・西口駅前には昔の面影を少し残し、年配の方の憩いの場を設け、若者・老人が住みやすいまちにしてもらいたい。・高層ビルは不要ではないか。

まちづくり検討区域の整備の考え方

整備手法の方向性

整備手法について	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の整備は、まちづくり検討区域の全域で実施する必要がある。 ・まちづくりを進める上で、駅前広場、駅前通りのある駅前周辺の区域を優先的に整備することがよい。 ・区域全体としての建築時のルール作りとして、地区計画を行い、まちの骨格づくりを行うことが考えられる。
----------	---

そ の 他

地区計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・高さを抑える住宅街を形成してもよいのでは。 ・街並みについて意見をまとめるのは難しいのではないかな。また、地区計画をたくさん入れるのは抵抗がある。 ・敷地を緑化すると、落ち葉の処理が大変である。 ・駅前周辺以外の区域は、地区計画だけでは道路のネットワークが改善しないのではないかな。
その他 (都市計画道路について)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者の安全のため、自転車専用レーンを整備できないかな。 ・バスターミナルを整備してほしい。道路が完成すれば、バスのネットワークがよくなると思う。

平成27年度検討スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
協議会 活動		● 5/9	● 6/20		● 下旬		● 下旬	☆ 視察	● 中旬		● 中旬	

【凡例】 ●・・・全体会議

平成27年度の活動目標

「安全・安心で快適なにぎわいあふれる南の玄関口」を目指し、谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会としての、『まちづくり案』をまとめる。

【問合せ先】

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会事務局
草加市役所都市整備部地域整備課

氷川町・谷塚駅周辺地区係 渡部・米澤・渡邊

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号

電話 048-922-1802（直通） F A X 048-922-3145

E-mail chiikiseibi@city.soka.saitama.jp